

聖霊降臨節第15週 歓迎礼拝

2018年8月26日 第一礼拝(午前8:00～) 歓迎礼拝(午前10:30～) 夕拝(午後7:30～)

第1部 **プレイズアワー (賛美の時)**

※歓迎の賛美 ー 同

第2部 **バイブルアワー (みことばの時)**

聖書朗読 『士師記』3章12-30節(旧約417頁) …… 司 会 者

メッセージ 「短所が長所」 …… 近 伸之牧師

※応答の賛美 新聖歌208「イエスは愛で満たす」 …… ー 同

感謝の献金 (新聖歌58) …… ー 同

感謝の祈り …… 小山 千春姉

諸案内 (来信・集会案内) …… 司 会 者

諸報告 (来会者紹介・報告・暗唱聖句) …… 近 伸之牧師

※栄誉の賛美 新聖歌198「GOD BLESS YOU」(1節のみ) …… ー 同

※派遣の賛美 新聖歌54「主の祈り」(前方スクリーン参照) …… ー 同

※祝福の祈り …… 近 伸之牧師

※後 奏 (新聖歌59-7)

第3部 **フェロウシップアワー (交わりの時)**

※印の所では、お身体の不自由な方以外はご起立をお願いします。

第一礼拝	司 会：近 伸之牧師 説 教	音 響：片山 勝三兄 献 金：沼田佐代子姉	
司 集	会：片山 浩司兄 会：長谷川睦子姉 山岸あけみ姉	説教の録音：伊東 一馬兄 賛美リード：賛美チーム他 説教の録画：近 伸之牧師	C S 担当：近 伸之牧師 ※掃除当番は右表参照

説 教 メ モ

1. 古代、左きぎは、力の象徴である「右手」の逆として蔑まれた。しかしその悪しき経験さえ神は用いられる。
2. エフデは左きぎゆえに小物と見られ警戒されなかった。左右逆の場所に隠し持った短剣も盲点となった。
3. 人が欠点と見るものは神からの賜物(プレゼント)であり、人が短所と見るものは神の与えた長所である。

先週の暗唱聖句

「わたしが、あなたとともにいる。これが、あなたのためのしるしである。このわたしがあなたを遣わすのだ」
(『出エジプト記』3章12節)

今週の暗唱聖句

「わたしは主である」
(『出エジプト記』6章2節)

牧師のサイン ()

個人、団体からの来信

2018年8月26日

教団より定期便/「福音新潟山形」第53号/新潟福音放送協力会より会計報告/
PBAよりDVD/チャペルコンサートの案内[10月6日(土)新津福音キリスト教会にて19時開演]/
内藤容子福音コンサートの案内[10月19日(金)、20日(土)沖縄・胡屋バプテスト教会にて]

先週の集会出席者数

8/19(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1 成人男性-	幼児女子1 小学女子2 中学女子- 高校女子- 女児計3 成人女性2
	第一礼拝	男2 女3	※8月実用書道教室は休会
	第二礼拝(子ども)	男11 女18 男児2 女児5	8/20(月) 月曜家庭集会 男1 女3 8/22(水) 新潟山形僚禱会 男6 女6
	夕 拝	男1 女1	8/24(金) シャベリ場夕バタ 男- 女 8/24(金) 金曜祈禱会 男1 女3

諸集会のご案内

	※8月書道教室は休会となります。		
月曜家庭集会	休会		
バルナバ祈禱会	8/29(水)午後7:30	教会堂	司 会：渡邊 智子姉
シャベリ場夕バタ	8/31(金)午後1:30	渡邊智子姉宅	問合せ先：長谷川睦子姉
金曜祈禱会	8/31(金)夜	教会堂	

9/2(日) 聖霊降臨節第16週

第一礼拝 午前8:00	司 会：近 伸之牧師 説 教	音 響：片山 勝三兄 献 金：沼田佐代子姉	聖餐準備：佐藤 鈴子姉 配 餐：片山 健司兄
教会学校 午前9:00	担 当：佐藤 繁実兄		
聖餐礼拝 午前10:30	司 会：近 伸之牧師 集 会：山岸あけみ姉 横堀 信子姉	映像・音響：山崎 敬典兄 聖餐の配餐：片山 健司兄 説教の録画：近 伸之牧師	感謝祈禱：笹川 清子姉 ※掃除当番は下表参照
掃除当番順	8/26[笹川 清子姉] 9/16[横堀 信子姉]	9/ 2[長谷川睦子姉] 9/23[渡邊 智子姉]	9/ 9[山岸あけみ姉]
主日の予定	C S 教師会 定例役員会		
夕 拝 午後7:30	司 会：近 伸之牧師 説 教		

報 告

1. 礼拝の感謝と本日の予定
歓迎礼拝の恵みを感謝します。この後は第3部として愛餐(昼食)の時を持ちます。どなたでもご参加ください。午後2:00からは礼拝堂にて賛美練習を行います。
2. 宣教区内外の活動について
9月15日(土)午前10時30分より村上にて宣教区壮年会主催のスケッチ散策・第3弾が実施されます。また、9月22日(土)午前10時より新潟聖書学院においてオープンキャンパスが開催されます。案内が届いていますので各自でご覧ください。
- 3.

教会では、お祈りのときに神さまのことを「天のおとうさま」とか、「ご在天の父なる神さま」などと呼んでいるのをご存じの方も多と思います。これは聖書でいう神さまとはどういう方であるかを最も的確に表している呼び名だと言われます。

私たちに生みの親という意味での「父」はひとりしかいないはずですが、また「父」というものは子供が勝手に選ぶわけにはいきません。このように「父」とは神と人間との関係を明確に、しかも単純に表した言葉なのです。神は私たち人間が勝手に作り上げたものでもなければ観念的な存在でもありません。「父」と呼ぶにふさわしい人格をもったお方なのです。そして神を「おとうさま」と呼ぶかぎり、神はひとりであるということでもあります。なぜなら、自分の父は一人しかいないはずだからです。

主イエスはかつて「天地の主なる父よ」と祈られました。それは天地万物を創造し、今もその所有者であり、かつまた支配者でもあるという意味で「天地の主なる父」と呼ばれたのにちががありません。そのイエス様は山上の垂訓の中でこのように言われたことがあります。「自分の敵を愛し、迫害する者のために祈りなさい。…天の父は、悪い人にも良い人にも太陽を上らせ、正しい人にも正しくない人にも雨を降らせてくださるからです。」またこうも言われました。「空の鳥を見

なさい。種蒔きもせず、刈り入れもせず、倉に納めることもしません。けれども、あなたがたの天の父がこれを養ってくださるのです。」このように「天の父」なる神は公平で恵み深いお方であり、私たちのすべての必要をご存じで、すべてを供給してくださるお方なのだと言われているのです。(マタイ5, 6章)

「父」と呼ばれる神は、以上のように唯一無比なるお方であり、創造者、あらゆるものの根源者、しかもあわれみ深い恵みの供給者であってくださるにもかかわらず、私たち人間の悲劇は、この神を「父」として崇めず、この「父」より離れて勝手な生活をするようになってしまったことです。

しかし人間は父なる神にそむいて離れていても、神さまご自身がその罪深い私たち、人間のもとに駆け寄ってくださって、罪を悔い改める者を赦し、受け入れてくださるのです。そして神さまの側から、こわれた父と子の関係を回復する道を開いてくださったのです。それがイエス・キリストの十字架です。イエス・キリストの十字架は「父」に対して犯してきた私たちの罪の償いを果たすためのものでした。ですから私たちはこのイエス・キリストの十字架を信じる時、まことの神を「おとうさま」と呼ぶことができるようになるのです。



天は神の栄光を語り告げ、
大空は御手の
わざを告げ知らせる。
(詩篇19篇1節)



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



9/1(土)ライフ・ラインのつどい in 青森
「いつまでも残るもの」原田 憲夫牧師

この7月に青森県弘前市で「ライフ・ラインのつどい」を行いました。つどいでは、声楽家の山崎祥子さんと弘前学院大学ハンドベルクラブが演奏をし、原田憲夫牧師が「いつまでも残るもの~信仰・希望・愛~」というタイトルで聖書のメッセージを語りました。番組ではそんな「つどい」の様子を紹介します。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGIN。ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

2018年度教会目標 「弟子の覚悟をもって」

「自分の十字架を負ってわたしについて来ない者は、わたしの弟子になることはできません」

(『ルカの福音書』14章27節)

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://www.toyosakakyokai.sblo.jp>

